

News

横浜市歴史博物館
YOKOHAMA HISTORY MUSEUM NEWS

2021.3
No. 50

記念
増ページ

特別展「横浜の仏像」アンバサダーはなさんとみる展覧会
Lovely♡サイズなみほとけたち

「館長エッセイ vol.2」身辺些事

企画展「俳優 緒形拳とその時代—
戦後大衆文化史の軌跡」を終えて 座談会

INFORMATION

◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。
最新の情報はお出かけ前に、当館ホームページまたはお電話にてご確認ください。

展覧会

特別展

「横浜の仏像—しられざるみほとけたち」

開催中～3月21日(日)

企画展

「縄文ムラの原風景—目指せ世界遺産!
岩手県御所野遺跡—」

4月10日(土)～6月27日(日)

企画展

「布 うつくしき日本の手仕事」

7月17日(土)～9月20日(月祝)

常設展示室ミニ展示

「横浜彫刻家具～Yokohama Furniture～」

3月16日(火)～

◆イベントについては、決まり次第博物館ウェブサイトやチラシにてお知らせします。

基本情報 横浜市歴史博物館および大塚・歳勝土遺跡公園の利用案内

○開館時間

9:00～17:00(ただし券売は16:30まで)

大塚遺跡を除く公園部分は24時間オープン

○休館日

月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)、年末年始 そのほか
展示替えなどのため、臨時に休館することがあります。

○常設展観覧料

区分	個人	団体(20人以上、1人につき)
一般	400円	320円
高校生・大学生	200円	160円
小学生・中学生	100円	80円
横浜市内在住65歳以上	100円	80円

■特別展・企画展の観覧料は別に定めます。

■毎週土曜日は、小・中・高校生は無料です。

■横浜市内在住の65歳以上の方は、「濱ともカード」など証明
できるものをご提示ください。

■「身体障害者手帳」「愛の手帳(療育手帳)」「精神障害者
保健福祉手帳」をお持ちの方と介護者は無料です。入館
の際に手帳をご提示ください。

■補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)とご一緒に入館できます。

○交通

横浜市営地下鉄「センター北駅」下車、1番出口から徒歩5分

(「センター北駅」へは横浜駅から23分、新横浜駅から12分)

・駐車場あり(1時間200円)



[URL] <https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/>

[twitter] @yokorekihaku

Lovely♡サイズな みほとけたち

特別展「横浜の仏像」
アンバサダー
はなさんと
みる 展覧会



はな モデル。横浜市出身。ファッション誌で活躍するかたわら、FMヨコハマ「Lovely Day♡~hana金~」（毎週金曜日）のDJを務める。趣味やお菓子作りや茶道、仏像鑑賞など。

吉井 展示担当学芸員

吉井 はなさん、ようこそいらっしゃいました！この前ははなさんのラジオ番組におじゃまして展覧会の話をさせていただきましたが、今日は、実際に会場で「横浜の仏像」をご案内します。はな はい、よろしくお願ひします。楽しみですね！

吉井 横浜をテーマにした仏像の展示をするのは初めてのことです。飛鳥時代から南北朝時代まで、地域の仏像を体系的に見ていただけます。

はな まず、入口にいらっしゃるところは？

吉井 ちょっと傷みがひどいのですが、横浜市指定有形文化財の第一号となった、泉区岡津町の向導寺阿弥陀如来像です。整った顔立ち、奥行きが薄



吉井 ちよつと傷みがひどいのですが、横浜市指定有形文化財の第一号となった、泉区岡津町の向導寺阿弥陀如来像です。整った顔立ち、奥行きが薄

い体のポリウムなど、定朝様の仏像を思わせます。十一世紀頃のものといわれます。今回は横浜の文化財調査の記念碑的な作品として展示をしています。はな これは指定された時の状態なんですか？

吉井 指定された時は解体状態です。はな あら、もつと？

吉井 そうなんです。今回は安全を考慮して仮組み状態とはなりますが、よみがえりました。

はな すごくいいですね。

吉井 関東大震災で、破損してしまつたようです。それが昭和六三年（一九八八）の調査の時に発見されて、文化的価値が見出されました。今後、修復できればと考えています。

はな そうですね。この機会に元のお顔を取り戻せるといいですね。

吉井 良いお顔しているんですよ。はな ねっ！

吉井 それでは展覧会場の中を見てくださいませうか。

お持ち帰りサイズ！

吉井 鶴見区松蔭寺に伝来した如来坐像になります。番組でもはなさんが

はな 結構そういう見方ありますよね。

吉井 様式や歴史的背景も大切ですけど、色々な見方をして興味を持つのもいいですね。

はな こちらの阿弥陀如来像は…？



まいった台座の芯棒に元暦二年（一一八五）建立と書いてあり、お寺が再興した年と考えられます。つまりこの三尊像が作られたのもその頃であろうと思われます。

はな …お茶の先生に似てます（笑）

吉井 ひとつの楽しみ方として、仏像が誰に似ているかって探すのは面白いですね。



を代表する武士団である平子氏の菩提寺になります。史料によると寺院を再興した平子有長の姿を模したものではないかと伝わっていて、凛々しい顔立ちで博物館内でも結構好きな人が多いです。

はな 平安時代の仏像の特徴でもある、ふっくらとしたお顔がチャーミングですね！

吉井 こちらも同じ真照寺に伝わった阿弥陀三尊象。今は無くなってしまった台座の芯棒に元暦二年（一一八五）建立と書いてあり、お寺が再興した年と考えられます。つまりこの三尊像が作られたのもその頃であろうと思われます。

はな …お茶の先生に似てます（笑）

吉井 ひとつの楽しみ方として、仏像が誰に似ているかって探すのは面白いですね。

吉井 栄区證菩提寺の阿弥陀如来像です。三尊像ですが今回は中尊のみのお出ましです。これは安元元年（一一七五）頃の制作で、もともと岡崎義実が源義朝の菩提を弔うために鎌倉亀谷に建てた仏堂の本尊といわれ、のちに、義実の息子佐奈田与一義忠が石橋山の

おっしゃっていた、いわゆる「お持ち帰り」サイズの仏像です。

はな 本当にかわいい♡

吉井 松蔭寺近くの、西寺尾八幡神社（現神奈川区）にご神体として祀られていたものが、明治の神仏分離令の影響を受け松蔭寺に移されました。詳しい伝来はわかりませんが、飛鳥時代の仏像が横浜にあるというのは大変貴重なことです。

はな そうですね。

吉井 可愛いですね、玄関とか置いたら…

はな いいなあ。



吉井 お隣は、金沢区龍華寺の菩薩



吉井 こちらは、磯子区真照寺に伝わった毘沙門天像です。真照寺は横浜



坐像です。東国では大変珍しい奈良時代の脱活乾漆像です。当時の都、平城京で製作されたものといわれ、近世以前には龍華寺の門前にあつた子院福寿院に伝わっていました。発見当時、非常に状態が悪かつたのですが、その後修復され、現在の姿になっています。

はな そうなんです、安心しました。

吉井 兵庫・金蔵寺の阿弥陀如来像頭部と似ているとされ、その脇侍であった可能性が指摘されています。なかなか端正な顔つきですね。

はな すごくいいなあ。三尊像の脇侍だったものなんですね。

はな 仏さまは誰かに似ている？

合戦で亡くなり、息子の菩提堂を今の證菩提寺に建てたとき、本尊として移されたと考えられています。

はな そうなんです。これは好みのタイプですね。

吉井 次

は金沢区
東光禅寺
の薬師如
來像です。こちらもまた可
愛らしい。これは畠山重忠の
念持仏として、伝わっている薬師如來
です。



はな 凛々しいお顔をされていますね。横から見るとかっこいいですね。

吉井 そうですね、横から見るといい感じですね。小さいけれど、ポリウレムのある感じとかキリッとしたお顔が…

はな ステキです！

仏像も今の時代を生きる？

はな これ好きですね！人間っぽく



て、どこか親しみやすさを感じます。表情も特徴的です。

吉井 他の清涼寺式に比べてなんか優しい感じ？

はな 少し暗い顔していますよね。口角が下がっています。

吉井 口がちよっとへの字ですね…。

青葉区真福寺に伝来する釈迦如來像ですが、少し離れた所にあった釈迦堂の本尊といわれています。大正十年（一九二一）に真福寺が現在地に移るとき一緒に移されました。清涼寺式釈迦は釈迦在世中にその姿を写した像として信仰を集め全国的に模像が多く製作されました。このお像がどうしてこの地に伝わってきたかはわからないんですよ。特徴的なこの衣文は見ていると癖になります。ずーっと見とれてしま

う感じで。川の流れるように。

はな 本当ですね、川の流れるようですね。

吉井 なかなか（仏像を）横にして見ることってできないんですけど、博物館へお運びするときに寝かせた状態になるんです。

はな ああー！

吉井 そうすると、顔からおなか側が見えるんですが、なかなか良い眺めです。

はな 吸い込まれるようですね。おなかが一番出っ張ってるんですか？

吉井 お腹が一番出っ張ってますね。

はな 後ろの髪の毛も凄いですよね！清涼寺式の後ろの髪の毛は初めて見たかも。どうなってるんだろう、編み込みを下から上？

吉井 編み込んだ髪を下からぐわっと持ち上げています。

はな ということは髪の毛がすごく長いのですか？

吉井 めちゃめちゃ長いでしょうね。

はな とつても口角が下がっている…作っている時に仏師に何かあったのかな？

吉井 ははは、不機嫌な表情？唇にノミを入れた時にちよっと何か…

はな 心の中に葛藤があったのかな。でもそれがまた良かったりする。マスコ生活が長いと、自分の口がこうなっちゃってたらで心配になっちゃう感じですよ。

吉井 親しみやすさがありますよね。

はな 気をつけましょうね（笑）

吉井 この真福寺の仏像は、実は清涼寺式釈迦の中では研究がされてなかったようで、作品解説書が書かれている山



本先生は、今後もっと検討していかなければ、と仰っています。光背は修復されたときに製作されたものです。今回は一般の方にも仏様の荘嚴な雰囲気味わっていただきたいと思い、展示しました。迫力も伝わるかなと思ひまして。

はな そうですね、光背があった方が当時のお姿の想像が膨らみますね。

吉井 こちらは金沢区の太寧寺の薬師如來です…

はな めちゃめちゃ明るい表情ですね。

吉井 なかなかいいですよ、ちよっと何かいいもの食べて…

はな ハッピーな顔をして…

吉井 これは頭が清涼寺式です。はな あー、ホントだ！

吉井 そして体部は、袈裟を両肩にま

とつていて、衣文を省略して表しています。善光寺式阿弥陀如來の形式を意図したものといわれます。



吉井 ちよっと座っている感じで。はな こんな足ぶらんとさせて、もともと椅子がなかに座っていたんですか？

かわった源頼朝が聖観音を深く信仰し逸話も残っています。そうした背景を考えると、お寺に聖観音が伝来することとも何か関係あるかもしれせん…。写真写りが良いんですよ、この仏さま。図録とかでも写真写りが。

はな ほんとだ、印象が全然違いますね。

吉井 小さな仏像でも写真だと大きく見えたり…、なかなか面白いですよ。

横浜に里帰り

吉井 こちらが唯一 県外からおでましいただいた仏像で、

静岡県河津町の林際寺のご本尊です。もともとは、金沢区に

あった能仁寺のご本尊でした。三年前の上原美術館の調査で見えられ、製作年や作者がわかり、今回、里帰りのたぐいになりました。かつて市内

の古刹に伝来した仏像として、横浜の



一緒に帰りたいくなるサイズ感♡

はな なるほど。

吉井 展示では出ていないですが、普段は宝珠を持っています。

吉井 南北朝だと磯子区東漸寺の伽藍神像もなかなかかわ

いいですよ。はな サイズ感が良いですね、



吉井 これは先ほどもでてきた證菩提寺に伝わっている聖観音です。

写真うつりも大事？

はな チェスの駒みたいですね。吉井 かわいいですよ。

はな 上の王冠がちがいますか？

吉井 右脇侍（向かって左）は、他の善光寺式三尊から転用されたものとい

われています。

はな そうですね。

吉井 こちらもなかなかいいですよ。善光寺式三尊像です。

はな 上の王冠がちがいますか？

吉井 右脇侍（向かって左）は、他の善光寺式三尊から転用されたものとい

われています。

はな チェスの駒みたいですね。吉井 かわいいですよ。

はな 上の王冠がちがいますか？

吉井 右脇侍（向かって左）は、他の善光寺式三尊から転用されたものとい

われています。

はな そうですね。

吉井 こちらもなかなかいいですよ。善光寺式三尊像です。

はな 上の王冠がちがいますか？

吉井 右脇侍（向かって左）は、他の善光寺式三尊から転用されたものとい

われています。

はな チェスの駒みたいですね。吉井 かわいいですよ。

はな 上の王冠がちがいますか？

吉井 右脇侍（向かって左）は、他の善光寺式三尊から転用されたものとい

われています。



吉井 実際は、もう少し低い台になります。展示全体のバランスを見て少し高くなりました。

はな あまり見ない形ですね(笑)

吉井 ちょっとたそがれている感じ…

はな さびしそう(笑)

吉井 仕事が辛くて、うつむいている感じ。

特別展「横浜の仏像」♡オススメえらび

吉井 はなさんいかがでしたでしょうか？

はな 楽しかったです！時代を経て、だんだん洗練されて行くんですね。横浜の仏像を、このように一堂に、年代を通して、実際に見ることが初めてだったので、すごく新鮮でしたね。

吉井 ありがとうございます。お気に入りの仏像や、気になったところはありませんか？

はな 横浜らしさがすごく詰まっています、他の地方で見る仏像とはまた趣きが違って、表情も違うし。実際生で仏像を見ることによって実感できましたね。

吉井 表情も含めて？

はな 横浜の好きなどころって、マイ

ン”でおおかつ”お父さん”、結婚もして子供もいて”パパ”の力のような、一家の大黒柱というか…

吉井 包容力というか？

はな 強くて、優しい。全部、兼ね備えた仏像のイメージがあります。こちらの毘沙門天様も愛嬌のあるお顔をしていますし。鎌倉時代に入る前なので、あまりいかつさもなく、すごく親しみやすい姿や形、そして動きをしていたので、女性に好まれる像じゃない

ベースだったり、自由だったり、あまり流行りとかにとらわれず、我が道を行く。こういう精神がすごく横浜っぽいなっていつも思っているんですけど、それが仏像にも現れているっていうのがすごく面白い。トレンドが一番最後にきた場所、到着点とおっしゃっていました。それが意味、仏像の個性にもつながっていますよね。いろんな小さな文化とか地域の特徴がまたぐちゃっと混ざって、でも横浜らしさっていうのも仏像にも現れている、そういった魅力がすごくあふれている仏像が多かったな、と思います。

吉井 横浜は海とかペリーのイメージしかないけれども、お寺があつてこんな個性的な仏像がいっぱいあるんだよ、というのを見て頂けましたか。

はな そうですね、すごく素朴な仏像が多いので、そういったところも含めて地域に密着したよさっていうのが仏像にそれぞれ込められている。それを感じ取ってまた自分が住んでいる町の仏像にもまた目を向けて、お参りしに行ったりという流れになつたらすごくいいんじゃない

かと思つて選びました。

吉井 なるほど。

はな 三体目はあちらの釈迦像(真福寺)。あの立像はすごく”今”を表している。実は昨日、「マスクしていると表情筋が衰える…」という話を友達としていたんですが、この釈迦像は少し口角が下がり気味じゃないですか？口角が下がるのはある意味、不安な時期かなって…

吉井 人々を救ってくれる仏様が？

かと思えます。

吉井 そうですね、ありがとうございます。では最後に、お気に入りひとつ選ぶとしたら？

はな ひとつ選ぶのはすごい難しい(笑)ので、自分の中で個性的だなと思つた三体を選びますね。

まず最初に、飛鳥時代のあの金銅仏(松蔭寺)。横浜に飛鳥時代の仏像がそもそもあったんだ！というのがすごく自分の中でも驚きでした。しかもサイズが”すごくちよん””い”、自分の中の”お持ち帰りサイズ”でした。そのまま持つて帰りたいっていう、自分の手に収まるサイズの仏像、なんか自分も守つてあげなきゃいけない。そう思うような存在



の仏像がすごく好きなんです。

吉井 連れて帰りたくなるかどうか？

はな そうですね。親しみやすい仏像は連れて帰りたくなりますよね。私の場合、それが大事な要素になります(笑)そして二体目は毘沙門天様(真照寺)です。人気があるとおっしゃっていましたよね？

吉井 女性に結構人気があるんですよ。

はな 毘沙門天というところ、私の中では仏像界の中でも”イケメ

はな そうそう、こつちまで不安になるような表情のところがあったりして。ある意味この釈迦像を見て自分も口角あげなきゃって…

吉井 反面教師みたいな？

はな そうですね。逆の意味でこつちもまた守つてあげなきゃいけない。仏像もまたちゃんと今の時代を生きていて、私たちを見てくださっていて、同じ時代を生きている感じがすごく表れている。その口元を隠すと全然違う表情で見られますし。元々、

清涼寺式がすごく好きなんです。インドの仏像を思い出す姿だったり髪の毛の特徴だったり。今回は後ろまで見られるので、どうやってこのヘアースタイルを作るんだろうっていう、特徴のある編み込んだ髪の毛は、いわゆる仏像の螺旋髪ではなくこういった髪型の仏像もあるんだよつというのを親切に教えてくれます。そういう意味でもすごくユニークじゃないかと思つて選びました。

展覧会図録

『横浜の仏像—しられざるみほとけたち』

編：横浜市歴史博物館

A4判 168ページ

2500円(税込)



企画展「俳優 緒形拳とその時代」

戦後大衆文化史の軌跡」を終えて

座談会

馬場弘臣氏
(本展監修・東海大学教授)
緒形幹太氏
(株)緒形事務所代表取締役・俳優・緒形拳長男)
岡田満世氏
(緒形拳元マネージャー)
井上攻
(当館副館長)

井上 「俳優緒形拳とその時代」展が終わり、一か月ほどたちますが(収録日…一月六日)、今日は今回の企画を振り返る座談会を開きたいと思えます。

企画から開幕まで

井上 私が馬場さんからこの展覧会の話を聞いたのは二〇一八年五月二十九日東海大の非常勤講師の懇親会。馬場さん覚えてますか？

馬場 覚えてます。この話はその頃もう進んでいて、あの席で、二〇一九年に大学で展示をやりませう。その後二〇年が十三回忌だからどこかの会場でもやりたいんですけど、知りませんかって話を挨拶の時にしたら、井上さんがうちでやってもいいとおっしゃった。横浜にずっと住んでいらっ

しかったからと言って、それがきっかけですよ。

井上 緒形さんが鶴見に住んでいたことはずっと知っていて、横浜ゆかりの人だっという認識はあった。その時に歴史の博物館で緒形拳って瞬間的に面白いかなって

思った。直感的に従来とは違うような、うちの展示の幅が広がるようなテーマだと思いましたが。

馬場 その時はすぐ嬉しかった。今回のような展示もあっていいんじゃないかって前から思っていたから。
井上 その前にもう幹太さんから展覧会の話は来ていたの？



緒形幹太さん

緒形 そうですね。僕は元々美智留さん(緒形拳の師匠劇作家北條秀司氏の長女)のところに邪魔した時に、馬場先生の話を聞いていて、うちのパパ(北條秀司)の資料も全部預けているし。何かあったら馬場さんに相談するといいわよ、って。二〇一一年か二年の頃です。

岡田 緒形さんが生きていた時も馬場先生に本を整理してもらいたいねっていう話はあったんですよ。
馬場 そこで資料を緒形家に見に行っ、こりやすごいっていう話になって、急遽山本和重先生(東海大学)に頼んで東海大学文学部研究所の研究プロジェクト

が横浜市歴史博物館にいらした、と書いてあります。

緒形 最初に来た時ですね。暑い中でした。

井上 私が初めて緒形家へうかがったのは一八年九月九日。その頃は断続的に二階の本棚などを整理していましたね。この何日か前に美智留さんが亡くなって、次の日がお通夜でした。

緒形 そうでしたか。
井上 岡田さんに初めて会ったのは一〇月一四日かな。確かその時はご家族が揃っていらして、展覧会を博物館でやる最終確認のような打合せでした。弟の緒形直人さんもいらした。
岡田 その時に私が頼まれたんですよ、手伝ってくれって。

緒形 話、前後しますけど二〇一四年に私、書を始めたんですが、その夏にクーラーが壊れちゃって、一二年ずっとほっとしていたんですけれど、室内がもわっとしてきちゃって、資料の片付けは家族だけじゃもうだめだ。それで美智留さんの言葉を思い出して馬場先生に連絡したという経緯です。二〇一四年ぐらいにクーラー壊れた、それがきっかけでした(笑)。

一同 (笑)

馬場 なんとか整理しなくてはという？

緒形 だからもしクーラーが壊れてなかったらまだあのまんまだったかもしれないですよ。

井上 二〇一九年の図書館展示のコンセプトは、馬場さんが考えたんですね。馬場 はい。

井上 単に緒形さんの回顧ではなくて、「戦後大衆文化史の軌跡」という歴史テーマになっていった。こちらはこのコンセプトに乗って、今回の展示のメイン「緒形拳とその時代」コーナーになりました。幹太さんは図書館展示を見に行きましたか？



メインビジュアルを生かしたチラシ

緒形 ええ、もちろんですよ。すぐく見やすかったです。次に博物館でやるのはこれの大きい版かな。図書館でも十分でしたけれども大きな所だと。コンセプトそのものも大満足でした。

井上 コンセプトもそうだし、今回メインビジュアルにした緒形さんの写真

も基本的な部分は図書館展示で出ていました。

緒形 そうですね。

井上 二〇二〇年から、馬場さん、幹太さん、岡田さん、馬場美穂さん(クラウドファンディング事務局担当)、小林紀子(当館学芸員)、井上で打合せを始めました。一月九日から始めて八月七日まで、だいたい一回か二

回ぐらいやりました。
馬場 この間に緊急事態宣言が出て。世の中は全くストップしちゃいましたものね、あの頃。

井上 打合せを始めて、やはり芸能界の許諾とかいろいろな関係があって、岡田さんがいないとこの展示は絶対できないぞって馬場さんに言われたことは良く覚えてます。

馬場 芸能界のことは全く分からないから。許諾とか肖像権の問題が難しいって言うのは分かっていた。い

クトに応募することになりました。

井上 それが二〇一七年の春くらい。馬場 二〇一七年に入って四月からプロジェクトが始まるから、一七年、一八年、一九年の三年計画で。三年目に研究成果として大学の付属図書館で展覧会を開催しようということ。

緒形 三年あればなんとかができますね、三年かけてやりましょうという話をしました。

馬場 その過程の中で幹太さんから二〇二〇年が緒形さんの十三回忌になることを聞いて。できれば大学だけじゃなくて、もっと大きな会場でやれないかなと僕は思ったんです。その時ね。緒形 そうでしたか。

井上 二〇一八年五月の懇親会でその話があったから、動きが早くなる。私の手帳には七月二七日にもう幹太さん

いろいろな方面にお願いできる、岡田さんがいないと絶対無理だって。
井上 岡田さんが博物館に初めて来た時、展示室を見て結構広いなっておっしゃってね。ここに全部並べるとしたら結構大変だなって。

馬場 展示するものについてはそんなに心配しなかったんです。後はほんともう許可が取れるかということでした。

岡田 ほんと許可がね…でも皆さん「お世話になった緒形さんのためならば」とおっしゃって、緒形さんが亡くなった時の偲ぶ会に協力してください方々が、そのまま同じように協力して下さったからできた展覧会だと思います。

井上 偲ぶ会の人脈とその基盤で動いてもらって実現できましたね。全然我々は分からない世界だったから。馬場 一方で、歴史(学)として緒形拳を扱ってくれと博物館側はしつこく言う。

井上 そこで馬場さんが前面に出したのが「戦後大衆文化史の軌跡」。
馬場 加えてコロナ禍で苦しんでいるエンタメ世界へのエールにしようって、井上さんが。

井上 準備途中でこの展示はそういう意義があるんじゃないかと強く思いました。

馬場 それを言われた時、はっ！と思った。そうだよなって。今エンタメ活動ができないからこそこの展示はやる意義があるよねって。

井上 打合せの時期がちょうどコロナ禍と重なっていました。この展示の今日的な意味は何だろう？ということもやっぱり考えざるを得なかった。打合せをしていてこの空間は密じゃないか、なんて言いあって。

緒形 そうそうそう。

多彩な特設コーナー

井上 この打合せで面白かったのは特設コーナーを何にするかでした。K A A T (神奈川芸術劇場)のご協力で「白野」の舞台模型も出してきました。馬場 展覧会やる以上やっぱり立体物とかなにか目玉が欲しいというのが初めからありました。どうしても紙も資料が多く並ぶから。

岡田 展示会場で徳ぶ会の映像を流したのも大きかったですね。緒形さんと親しかった方々が流した方がいいよ

な、ご自宅が。

岡田 それはそうですね。ご自宅以外にも馬車道なんかに連れてってもらったら、横浜を案内してもらって。

馬場 横浜ベイブリッジの絵が印象的で、家族が一緒に描いてある。

井上 あのベイブリッジの絵については、来館いただいたお母様(緒形拳夫人)から解説していただきました。

馬場 ベイブリッジが開通した日の日付が入っています。

井上 あれは橋の近くで描いたのですか？そうじゃなくてご自宅の二階から？

緒形 当時は二階からささぎるものが無かったので、二階から見えた風景だと思います。

井上 ご自宅から見えた風景で、そこに家族を書かれた。素敵ですね。

緒形 ちょっとピカソっぽい感じで描いてますよね。

SNSからうまれた関連書籍

井上 次に関連書籍の話。ほとんど二ヶ月ぐらいで作りました。

馬場 僕は執筆交渉した相手がほぼ初対面の人でした。(笑)。

とおっしゃってくださいました。諦めないで頑張りなさいって背中を押してくれました。

井上 博物館の通常のやり方って、許可などを下から積み上げていくんだけど。岡田さんのやり方はご縁が深かった方にお願ひしていこうって。

岡田 たしかにそうですね。展示が開いたらそういう方たちが見に来てくださった。NHKの重役の方は三時間も見てくださった。最長ですよ。

緒形 三時間！

岡田 みんな展覧会」のイメージが違ったみたい

いで。だから実際に展示をご覧になってびくりして、こんな形で成立するなんて、と驚いてましたね。

馬場 緒形拳一代記みたいなイメージを持たれていた？

岡田 そうそう。

井上 今だから言えるけど歴史として見てもらわなくてもよかったです。

馬場 あれでも歴史学色は薄くしてい

井上 従来歴史の研究仲間って学会だとか研究会だとか、そういう場でネットワークを広げて行くんだけど、馬場さんはSNSでつながっているじゃないですか。だから初対面が多い。

馬場 そうそう。

井上 馬場さんのツイッターを覗くと、ガチガチの資料解釈なんかもやっている専門家もいるし、一般大衆に向けて歴史を発信しているような人も混ざり合っている世界。

馬場 そうなんですよ。

井上 その世界の人達に大衆文化史という形で書いてもらおうって。後者の一番良い例が春日太一さん。

馬場 春日さんを紹介してくれたのが呉座勇一さんなんです。呉座さんがとにかく動いてくれて。呉座さん自身、それから亀田俊和さん、平山優さん、また呉座さんが、春日さんと今度オンラインでトークショーをやるから、それを原稿にしたらどうだという話になった。で、春日さんに話を持ってい



井上攻

るつもり。年代を入れたけど緒形拳はこういう時代のこういう人だって押し付けはしない、というのが僕のコンセプトにありました。

井上 関連書籍(研究集録『戦後大衆文化史の軌跡』)を出したというのが大きい。本の方で歴史的考察は押さえていたから。展示はいろんな人がいろんな見方をしてもいいんじゃないか、という開き直りはありました。

馬場 特設コーナーで僕が最初から考えていたのは、書画とドキュメンタリー。

井上 風林火山とかも。

馬場 風林火山も初めから考えていましたね。

井上 横浜市の博物館で開催するので最後はやっぱり「緒形拳と横浜」。

馬場 それも初めからね。

井上 緒形さんは横浜のことを語ってないですよ？

緒形 そうですね。

井上 語ってないんだけど、やっぱり緒



馬場弘臣さん

たら、自分は他のオンラインを持って

いるから、そこでも緒形さんの話をしてほしいという展開になった。石川肇さんは同じ国際日本文化研究センター間で呉座さんの紹介。博物館から頼んだ大石学さん以外は呉座さんがまとめてくれました。本当にSNS繋がりが。

井上 その後執筆者それぞれによる情報の拡散があって、亀田さんや平山さんのツイートで展覧会を知ったなどと、さらに広がっていくような展開、それは私が今まで経験したことがなかった世界でした。

馬場 あそこはひとつの仲間があったんだよね。今までみたいに、一般の人を相手にしないっていう感覚ではなくて、歴史を歴史として広げていく。ちゃんと史実はわけながら、歴史学は学として広げる、小説は小説として認める。なんか今までとちょっとスタイルの違う人達だからすごい興味を持った。

井上 本もそういう形でできたし。おそらく大河ドラマもそうだと思う。大

形さんにとって横浜は大事だった、鶴見は大事だった？

馬場 仕事場から遠いっておっしゃってました。

一同 (笑)

緒形 遠いですね！

井上 いつも車で戻っていらっしやるんでしょ？

緒形 そうですね。朝は必ず渋滞しているじゃないですか？行くのに。母(緒形拳夫人)がもともと鶴見に住んでいて、そこへ父が入ったサザエさんのマヌさん状態でしたから、どう思っていたか。だからあまり言わなかったのか。

岡田 でも家の前のあの桜並木は自慢してましたね。ここすごくいいんだよって。

緒形 まあ、鶴見川渡ると帰ってきた感が僕なんかはあるので。横浜も好きだったと思うんですけどね。

井上 岡田さんは桜並木の下の緒形さんの写真など、ご自宅できつろいでいる緒形さんの写真を何枚も撮っていますね？

岡田 はい。

井上 ああいう、すごく嬉しそうなお顔を見ると好きだったんじゃないのか

河ドラマって地域博物館ではなかなか取り上げづらかった。でも歴史を普及する手段として位置付くのなら扱って

もいいのかなって。

馬場 六〇年代から二〇〇〇年代まで各年代で出ている役者さんは、緒形さんの他にいなかったですよ。調べてみるとね。

井上 博物館としては、もっと実験的なことをやってもいいのかなということとを、教えられました。今までは地域の資料を数年かけて研究して、そこから積み上げて行くようなところがあって、それは大事なことなんだけれど、そうじゃないやり方の模索も大事だということ。

馬場 僕もやっぱりそこら辺はすごく考えて、歴史の普及の仕方、受容のされ方っていうのを。だからもっと時代劇にフォーカスした展示があっても面白いのかなって思ったりはしてます。

人気のコーナー

井上 あとね、人気があったのはドキュメンタリーのところ。ドキュメンタリーと旅っていうのは緒形さんのもうひとつの魅力だと思う。

馬場 色んな所、とにかく人が行かないところに行っているから。ナレーションだけだったけれど、大黄河はすごい印象に残っているし、結局大黄河から、万里の長城から、バスケットから、最後のプラネットアースは誰も行けないようなところに行っている。

岡田 緒形さんは、役者としては虚と実、両方大事、両輪でバランスというのをおっしゃっていた。緒形さんの人間性が出ていて。

馬場 フィクションとノンフィクションと。
岡田 あと、緒形さんが役で使った眼鏡も案外面白いって言う人が多かったです。

井上 眼鏡コーナーはアンケートでも評判が良かったです。それもさりげなく置いたところが、説明があんまりなくて。
馬場 やっぱり身近に感じられると言うのが。

岡田 役者さんはこだわって眼鏡を選んでいるけど、見るほうは気にしてないです。
一同 (笑)

岡田 だからああやって展示されるよ、あーそうかって。役によってこんな

ていないし、別の切り口も考えられると思います。
井上 戦後史でも五〇年代六〇年代だと本格的にやられているけれど、緒形さんが活躍した七〇年代以降っていうのは、まだまだちょっと早いと思う感じがなあ。この時代はあと五〇年たったら面白くなると思うんですが。

馬場 緒形さんはテレビの全盛期にやっていたわけで、その時代のものを表現することは、製作費がなくテレビが下火な今だからおもしろいと思います。メディアがどう変わっていくのか、人の受け取り方、考え方がどう変わっていくのかということが見通せるようなものとして考えていきたいと思っています。
井上 博物館としては、歴史を普及させるための素材と方法論について、今までにないものを扱い、非常に勉強になりました。とりわけ身近な時代の著名な人物を扱ったということ。今回は、トークショーに象徴されるように派手に見えたらいいですけど、ベシッく部分には、北條秀司から緒形拳へ続くアーカイブがありました。そういう面でこれほど良質な資料群はめったに無いかもしれないけれど、横

なに、違いがあるのかと思える面白さなんですよ。

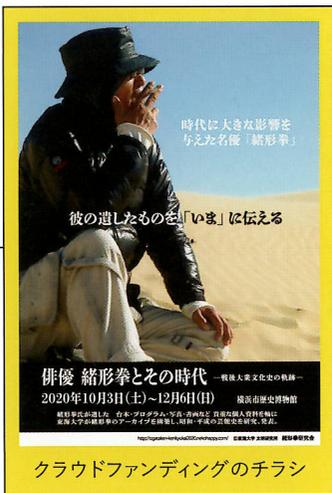
さまざまな取り組み

井上 K A A Tの眞野純館長にもご支援いただいた。国の助成金をもらおうと文化庁まで行きました。

馬場 そうそうそう、行きました。
井上 眞野さんが一時間ぐらいい、文化庁で説明してくれただけで、横で聞いていて「これは難しい」と思いました。

井上 それでクラウドファンディングをやるうという話になって。
馬場 そう、緒形家でクラウドファンディングをどこにするか相談した。結局学術的にやりたいって。

井上 それで「アカデミスト」という学術向けクラウドファンディング。
馬場 ええ僕も一回やった経験があるので。本当は芸能界押しでちょっと柔らかいところの方が寄付は集まったと



浜では多くの著名人と関係資料があるから、博物館が扱う対象の幅は少し広がったのかなと言う気がします。人物でも芸能関係の歴史事象でも、馬場さんみたいな地道にやっている方がいら一緒に組んでやりたいなと感じました。定年を過ぎた私はもうやらないけれど(笑)

馬場 資料が残っているかどうかが大さきいけど、取り上げ方はいろいろできると思います。いろんな人がいっぱい出てくる展示もいろいろだし、一人に絞ってもいいだろうし、何人か横浜に関わった人たちの展示というのも面白いだろうし。
井上 大学と博物館の話が出ました。幹太さんどうですか？
緒形 北條美智留さんに何かあったら相談するといいいよ、と言われていて、それで馬場先生に相談して。あつという間の三年間で。やっぱりこの歴史博物館という場所、このメンバーでやれて、父はとても喜んでいていますよ。岡田さんも途中からいい形で入ってきて手伝ってくれました。僕もまたま書を始めて、ポスター・チラシの副題の字と一緒に共演という形で書かせてもらい、それがとても良

思っています。
井上 お金がなかったからいろいろやって面白かったですけどね。チーム馬場の強みは、集客がイマイチという時に、次にこの手を打とうという話になること。その手が博物館関係者では考えつかないものでした。

馬場 やっぱり幹太さんが出た「徹子の部屋」は大きかったですね。
緒形 ええ、あれは岡田さんが用意されました。

岡田 「徹子の部屋」は過去の映像を使えるから。やっぱりトーク番組組って本人しか出ないので、他の許諾がいりません。
緒形 見る年代もちよびったりでした。

井上 反応がすごかった。徹子の部屋。馬場 電話がすごかったって。
井上 しばらくは来館者も多かったです。その後はまたコロナが拡大し、結果的に「我慢(勝負)の三週間」の自粛と相殺されてしまいました。

井上 岡田さんも一言。
岡田 私は…そうですね、近くにいらたんだって、こんな偉大な人だっただって、お手伝いさせていただけことが光栄です。ありがとうございました。日本を代表する名優だと思えます。
馬場 近くにいた人はわかるけど、人間的な魅力って大きいですよ。
岡田 大きいですね。

馬場 僕は怖いイメージがあったんですけど、僕らの年代だと、「復讐するは我にあり」とか。お会いしたらイメージが変わった。緒形さんにニコって笑われると、やっぱりほんとに魂を吸い取られるじゃないけど、人たらしの笑顔って、美智留さんが言っていたけど、ほんとにそうだと思った。その後いろいろ話を聞くと、若い後輩たちもそれに惹かれる人が多かったんだらうなって。人間的な魅力を今回の時代性を重視した展示ではあまり前面に出さなかったけれど、やっぱりちよこつと出

馬場 豊川悦司さんがトークショーに来てくれたのも大きかった。

岡田 豊川さん、トークイベントは映画の舞台挨拶以外はなさらないですから。本当に奇跡だったと思います。
井上 結構ダメ元でやったことが実現しました。

岡田 それくらい緒形さんのことを、豊川さんをはじめ、みんなが尊敬しているってことですよ。
今後の展望

井上 馬場さん、今後の研究はどうなりますか？今回の企画がアカデミックな世界からどう評価されるかわからないし、一部にはちょっと辛い評価もあったかもしれないけれど、これだけの資料があつて「戦後大衆文化史の軌跡」というブランドデザインを出したわけだから、後に繋げたいですね。あれだけの資料群だからもったいない気がします。

馬場 これからどういう風に整理して、どういう風の後継者も含めて作りたいのか？というのが今の一番の悩みどころです。また本当の意味で大衆文化史と言うのも真剣に考えられ

てしまってますね。
井上 展示でそういうことを感じてくれた人は多いです。アンケートの感想を見るとね。そういう部分も感じ取ってもらえたら展示の幅も広がったかなって気がしますね。それでは時間となりました。これにてチーム馬場は解散とします。

一同 ありがとうございました。

企画展関連書籍

『戦後大衆文化史の軌跡 緒形拳とその時代』
編：東海大学文明研究所／横浜市歴史博物館
A5判 239ページ
1800円(税込)



想い、伝へる、

文「茅刈り人」達



令和2年度の「かやぶき屋根プロジェクト」は、
新型コロナウイルス感染症の影響で

思うような活動ができない部分もありますが、
多くのボランティアの皆さんに協力をいただいています。

今回は、老若男女いろいろなバックボーンを持つ参加者より、
「かやぶき屋根プロジェクト」について

感想を伝えていただきました！



中の人

皆さんに茅や茅葺屋根(できることなら弥生時代も少し)について楽しく学べる場を提供できるよう日々動いています。一番楽しんでいるのは何を隠そう私です。



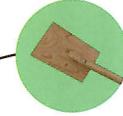
調子に乗って my 鎌を買った人

今回初めて「かやぶき屋根プロジェクト」の一環である茅刈りに参加しました。当日は晴天で比較的暖かく、絶好の茅刈り日和でした。初心者は研修と試験があると脅されて(?) いましたが、講師の先生にご指導いただき、無事に「茅刈り人」の赤帽をGETすることが出来ました。実際茅刈りは難しく、竪穴住居に使用する茅生産の大変さを感じました。この経験を忘れず、「かやぶき屋根プロジェクト」活動に活かせればと思います。



YY ガヤガヤ

風雨に晒され、傷みの激しい竪穴住居の茅屋根に心痛み、茅刈りに応募した。笠雲を頂いた富士山麓152haに草丈1.8mを超す茅々。稲刈り・鎌研ぎの経験役立たず、径60cmの茅束を倉庫に。座学研修を経て茅刈り人の証(赤い帽子)を授与されたが必要束数千と聞きのけ反りプロの仕事に感じ入った。



かや差し人

もうすぐ学生生活も終わり、社会人になってしまう…その前に何かしたい!と思い、この「かやぶき屋根プロジェクト」に参加しました。屋根に草を乗せるんですか?というレベルからのスタートでしたが、今では屋根へかに多くの「かや」を差すか、に情熱を燃やしています。もっと差したいので来年度も参加します。



クッキー

久しぶりの歴博で、何気なく手にした「博物館NEWS」の巻末に「かやぶき屋根プロジェクト」ボランティア募集を見つけ、さっそく電話。1週間後に活動が始まるとのこと、「なんてラッキー!」9月から月1回、緑の中での作業はリフレッシュできて楽しい。12月の朝霧高原の茅刈り。雄大な富士山の麓の景色は最高でした。



かやぶき屋根PJの となりでは 雅楽のコンサート

2020年10月31日はかやぶき屋根プロジェクトの日でもありましたが、おなじ大塚遺跡では「古の丘 古の音 二千年前の営み 千年の響き」と題した竪穴住居×和の音楽という雅楽のコンサートも開催しました。出演の真鍋尚之さんをはじめ、コロナ禍でコンサートが開催できないアーティストの方々に演奏の機会を提供したい!ということで、よこはま地域文化遺産デビュー・活用事業実行委員会と協力して実施いたしました。当日の様子は真鍋さんのYouTubeにてご覧いただけますので、ぜひご鑑賞ください。



館長エッセイ

vol.2
身近些事

文 鈴木靖民

身近些事の続きです。前号で触れたデヴィッド・グレーバーさんの著書『民主主義の非西洋起源について』（以文社）は、米仏をはじめ多くの人がどの脳裏に刷り込まれてきた、民主主義はアテネで発明されたわけではなく、ローマの国制が君主制、貴族制、民主制の勢力均衡において最も優れたものでもないかと否定していきま

す。さらに一九八〇年代になってから

1



の、こんにち、アメリカの民主主義精神とみられているものは、部分的にはイロコイなどのアメリカ先住民の連邦制度のような模範から発想をえて成立したものと

いう説を取り上げます。また一八世紀の大西洋の海賊船の船長の決めか

たや乗組員の多様な人種にみられる典型的な組織は、際立って民主主義的なものだったとされる論点をあげています。つまりその混成体的な一連の空間の広がりや契機とすること

を問題提起していると解されます。ひとことでは、文明と文明、また文化と文化のあいだの空間で、人びとが非暴力的な共存を求めるなかで生まれると説くのです。この分野に暗い私には不明なところがあります。しかしいけると、西洋と非西洋のあいだの空間から民主主義を生み出したことの確認、アナーキー的な秩序と国家権力との関係性、さらには、おそらく日本の現状をも含むだろう国家概念への批判は、こんにちの漠然とした民主主義

海賊といえば
横浜ビー・コルセアーズ
ですよ！



衣装協力:株式会社横浜ビー・コルセアーズ

理論が、私の歴史学の考えと果して接点があるのか、単純な進化主義や進歩史観が排されるべきなのはもちろんですが、日本の原始以来の歴史が広義の世界史、人類史のなかでどう位置づけられるか、留意すべき説だろうと考えるのです。

次に、私の研究分野である古代国家や南島の地域史に関する研究の動きです。昨年（二〇二〇年）暮れ、南島の古代史や民俗に精通する琉球大学名誉教授の山里純一さんから木簡に関する新たな情報が届きました。

一九八五年末の木簡学会で、一八四四年、福岡県太宰府市の太宰府跡で出土した「掩美嶋」云々と「伊藍嶋」云々と墨書される荷札の木簡各一点を見ました。私は前者が奄美大島で決定的ですが、後者は色々調べた結果、奄美群島の西南部（沖繩本島の北東）にある、沖永良部島を示すことを突き止

めて翌年発表しました
（のち『日本古代の周

2



3



のち『日本古代の周

縁史』岩波書店。

伊藍をイラ（シ）と読み、同じ八世紀末、天平の頃、同じ層位で出土した奄美木簡と関連づけると、大隅、奄美、宮古の各諸島に永良部（伊良部）がありますが、奄美の沖永良部島に充てるのが妥当だと思われま

山里さんはいま名城大学特任教授として琉球文学大系編纂事業の途中で、一六六二年（康熙元）の清最初の冊封使の記録を著した張学礼『使琉球紀』に「伊藍埠」とあることをみつけて知らせてくれたのです（六月条）。そのときは尤家埠硫黄島から伊藍埠を通り、沖繩本島の運天港をさすとみられる温鎮を経て那覇港に着いています。これは風向や海流の関係から逆戻りとも思われるような航路を取ったと考えられています。なおその後、徐葆光の『中山伝信録』にも東北八島に「永良部」をなま

が明らかになりました。

私がかつて伊藍嶋を沖永良部島のことと推定したのに対して、これまで疑問に感じたり、反論や代替案を提示したりした人はいたかもしれませんが、これらは永良部島説を補強する史料になると思うのです。

4

假北風引舟南行過此將安之乎痛定追思喜逾望外泊一宿差琉人破浪先往十八日南風起風逆不能起椗地方官撥小船百餘隻挽出口十九日將近伊藍埠有二龍懸掛尾旗俱見風雲四起影播揚揚掃曳大椗决鐵羅已失二三舟中人怖絕恍惚悔真似有天鬼海童奔逸左右者守備王社昌魏文禮告白

伊藍埠

1 デヴィッド・グレーバー著『民主主義の非西洋起源について』2020年 以文社

2 大宰府跡出土木簡「伊藍島」九州歴史資料館提供

3 大宰府跡出土木簡「奄美島」九州歴史資料館提供

4 『使琉球紀』説鈴第9冊 国立国会図書館ウェブサイトから転載

館内 Wi-Fi も使えるよ〜♪



ミュージアムグッズの
オンラインショップ開店です😊



博物館まで行く時間がないな〜
ちょっと遠い〜
図録をまとめて買いたいな〜
という方はコチラ↓から!



開催中の「横浜の仏像」の図録もあります!
見学はこれからという方もぜひ〜

博物館担当より

ご来館の際に、お待ちいただくことなく
安心してご覧いただけるよう、オンラ
インチケットの事前購入をおすすめして
います。(招待券・割引チケットをご利
用される方は、日時指定予約が可能です。)
当日券も若干数用意しておりますが、
ご来館時に予定枚数が終了している
場合があります。
ご不明な点はお尋ねください。



多言語アプリ登場



常設展示室の解説アプリができたよ。
なんと…4言語対応!! /
日本語・英語・中国語(繁体字・简体字)・
韓国語を選べるんだって。
コロナが落ち着いて、海外からのお客様も
お迎えしたいな〜
>>R♪\$*#月♪<(^)♪< (←鳥言語?!)



#ここが変わった

2020年12月 大規模改修工事が完了!



今年の夏から博物館を覆っていた
シートが取り外されてスッキリ〜♪
最後まで続いていた外壁は、
遠くからでは見えにくいけれど、
タイルもひとつずつチェックして
きれいになったよ



横から見るとこんな模様があって
オシャレなの知ってた?



インターネットを使った 事前予約ができるようになったよ!



さっそくボクも挑戦〜
レキハクのホームページから入って…
企画展を…
明日の15時から…オナガドリ1枚…
あれ?オナガドリがない? がーん。。。
大人1枚でいいかな。ボク25歳だし。

前号にひきつづき、改修工事で変わったところ、
普段の博物館のお仕事を
マスコットキャラクターのレックルが
ゆる〜くご案内!

#レックルがゆるく





このクオリティの高さ、再現性、
すごくない?!ボクもビックリ!! 感動～
展示が終わったら、食べちゃうのかな…。

#コロナ対策

コロナ禍が続くなか、みんなが安心して
来てもらえるように感染防止対策を
しっかり続けているよ。
閉館後、今日のお仕事は…
展示室の除菌清掃だね
明日に向けて、おそうじ おそうじ♪



ビーコルさん

センター北の仲間、プロバスケットボールチームの横浜ビー・コルセアーズのファンミーティングが講堂で開催されたよ。
ビーコルのマスコット、コルス君と一緒に、ボクもちよっとお手伝い。
今度は横浜国際プールで生の試合をみてみたいなー。



おかしの家

なんとっ!常設展示室・近世のメイン模型「桜屋」が「おかしの家」になりました～!!
森永製菓株式会社さんのプロジェクト「おうちでおかしのいえ」にご協力。
プロのパティシエさんが博物館にも実際に見学に来られて、設計図を元にして再現。
森永製菓さんのお菓子で出来ているんだって。あれ?あの軒下の魚…
あれは、おととと…!?



#広報・プロモーション活動

お城EXPO参城

12月19日・20日、パシフィコ横浜ノース(新しく出来たところだ!)で開催された、全国のお城好きが集まるイベント「お城EXPO」に今年も参城!
「横浜の中世城郭」ブースで、横浜市域に残る城郭の紹介をしてきたよ～
横浜にも昔、こんなにお城があったとは…!
今、大人気の御城印も販売

#調査・収集・整理

今日は、資料の調査現場にきたよ!
ここでは次の展覧会「金子富夫扇コレクション 大空を彩るアートー扇で旅する日本と世界」準備の真っ最中!
(展覧会は現在終了しました)



わっ! すごくいっぱい。
ねね、今何しているの?
ボクもやってみよう～!



地道な資料調査、整理を経て、
2020年12月16日から開幕した展示では、おおよそ200点の色とりどりの扇が展示室や廊下を飾りました😊
お正月にぴったりの華やかさ!

特別展「横浜の仏像—しられざるみほとけたち」ご協賛

本展覧会は下記の各社のご協賛を得て開催しております。
ここに記して感謝申し上げます。



株式会社
コア・エレクトロニック
システム



Lovely Day

横浜市ふるさと歴史財団は、都筑区に本拠地を置くプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」と協定を締結し、管理運営する横浜市歴史博物館（都筑区）を中心に、地域文化遺産およびバスケットボールをはじめとするスポーツ文化を活用した普及啓発事業を協働で実施します。これにより双方の魅力を横浜市内外に広く発信し、市民が横浜の歴史やスポーツ文化に興味と愛着をもてるような取組を推進します。

特別展「横浜の仏像—しられざるみほとけたち」の開催にあたりまして、FMヨコハマ「Lovely Day♡～hana金～」にて【レキハク Lovely Museum～特別展・横浜の仏像編～】のコーナーを提供いたしました。

御所野 ▶ 横浜

やっ! やっ! やっ!

東北の縄文時代のやってくるが



アスファルト塊と
パレット土器

令和3年度最初の企画展は、当館では珍しい巡回展。
なんと東北岩手県より、2021年中に世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」のうちの一遺跡、「御所野遺跡」がまるごとやってきます！
道南・北東北に範囲を持つ円筒式土器文化圏と南東北で隆盛を誇った大木式土器文化圏の境界に位置する「御所野遺跡」は、縄文時代中期をとおしておよそ800年続いたムラの跡です。大塚・歳勝土遺跡と同じ国指定史跡として保護、御所野縄文公園として整備されています。公園には御所野縄文博物館が併設されており、「御所野遺跡」のことを楽しく詳しく学ぶことが可能です。
当館は、「御所野遺跡」を含む「東北・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を大いに応援するために、今回の巡回展を開催いたします。「縄文ムラの原風景」と題した展示は、御所野縄文博物館が企画し、岩手県盛岡市を皮切りに神奈川県横浜市、千葉県千葉市の3か所で開催予定です。
「御所野遺跡」、そして縄文時代の凄いとこが盛りだくさんの展示ですが、見どころは、土屋根の竪穴住居です。弥生時代の大家遺跡でも半地下式の竪穴住居が見つかった

ていますが、復元した住居の屋根は茅で葺かれています(かやぶき屋根プロジェクトの活動も是非ご覧ください!)。実は屋根の材料は発掘調査では見つからないことが多く、全国の遺跡公園に茅葺の竪穴住居が多く復元されているものの、実際の屋根材についてよくわかっていないことが多いのです。「御所野遺跡」では、焼けて見つかった住居跡を細かく調べたことで土屋根であることがわかりました。また、実際に土屋根住居を、再現した縄文時代の道具を使用して(!)復元し、2年後に火災を起こし、焼け方や残存具合を比較検討しています。この実験結果から自然発火ではなく意図的に何らかの儀式のために家を焼いた可能性が示されました。正しく実験考古学の方法論での調査、惚れ惚れします。
円筒式・大木式という、南関東と「似ているようでやっぱり似ていない、少し似ている」土器や、石器、豊富な自然資料をもとに、縄文時代の人々の暮らしに迫る「縄文ムラの原風景」展、お楽しみに!
(橋口 豊)

